

## ●電気通信大学「現役社長の講話VI」

「現役社長の講話VI」は9月26日(火)～28日(木)に開講され、10名の受講生が受講いたしました。1日目は、地元調布の株式会社八洋、北川電機株式会社の2社を見学させていただきました。

(株)八洋は1962年創業。精密切削加工、ろう付溶接、メカトロ組立技術で、電波通信機器、電力システム機器、映像通信機器などの社会インフラの製造を行っている企業です。身近な製品では、東京タワー等で使われている導波管、屋外監視カメラの旋回装置、変電所の受配電機器など、精密部品を職人の手作業で製造しています。見学に先立ち小泉社長から、「一人1回は必ず質問してください」と積極的な見学を求められました。工場見学では3グループに分かれ、各部署の若手社員の方々から製品説明を受けましたが、質問をすると、すかさず小泉社長から「今のいい質問ですね」との声が届き、受講生のやる気が引き出されていました。

北川電機(株)は1969年創業。変圧器(トランス)類の製造企業で、お客様の要求に応じた医療用・産業用・民生用の特注品を製造しています。こちらも4グループに分かれ、巻線、組立、実験室、仕上の工程を回り、若手社員の方から説明を受けました。特注品を少量多品種で生産する、ものづくりに対する自信が感じられました。

2社とも、社員の皆さんの説明がとても丁寧で、社内はきちんと整頓され、社長のリーダーシップのもと、全社一丸となってもものづくりをしているという印象を受けました。

2日目は、アルトリスト(株)橋田浩一社長、(株)八洋小泉信賢社長、北川電機(株)北川秀秋社長の順に講話をいただきました。

アルトリスト(株)は2008年に橋田社長が立ち上げたベンチャー企業。2017年4月に電気通信大学の100周年キャンパス UEC アライアンスセンターに本社を移転。このため、橋田社長の講話は、UEC アライアンスセンター100周年記念ホールで行われ、講話の前に社内を案内していただき、食品製造ロボットを前に食品業界や製造ロボットについて説明を受けました。

2017年度「現役社長の講話VI」

見学	株式会社八洋(調布市深大寺東町5-3-5) 北川電機株式会社(調布市下石原3-26-4)	
講話	アルトリスト株式会社	代表取締役社長 橋田 浩一
	株式会社八洋	代表取締役社長 小泉 信賢
	北川電機株式会社	代表取締役社長 北川 秀秋



(株)八洋 見学



北川電機(株) 見学



講義風景(100周年記念ホール)



アルトリスト(株) 橋田浩一社長



(株)八洋 小泉信賢社長



北川電機(株) 北川秀秋社長

社名のアルトリスト(Altruist)とは英語で利他主義者という意味。“関係するすべての相手の利益・幸福を最優先に考える。”を経営理念とし、思いや情熱を持って素早く行動することでチャンスを掴むこと、人と人の縁を大切にすること、それが結果としてビジネスに結びついて来たことを熱く語っていただきました。そして、口に出して言っていると現実になるといった、橋田社長の経験に基づく成功例をたくさん伺うことができました。

八洋(株)の小泉社長は先代より事業を引き継いだ二代目。講話は『「下請け町工場」から「開発支援型パートナー企業」へ！そして顧客と社会に求められる企業へ！』と題しお話をいただきました。大手電機メーカー勤務を経て、2014年に社長に就任したものの社員がついて来なかった。コンサルタントを頼み社内アンケートを取った結果、社員との信頼関係やコミュニケーションの不足が判明。事業継承のご苦労と、従業員の満足度向上、お客様満足度向上、取引先や地域社会の満足度向上に取り組んで来られたことを語っていただきました。

北川電機(株)の北川社長も大手銀行勤務を経て、事業を引き継いだ二代目。講演は『中小企業はおもしろい』と題し、事業継承時はITバブル崩壊によるどん底でのバトンタッチで苦労されたことや、「とにかく変えなきゃ」という思いで業務に没頭して来たことが紹介されました。時代の背景に照らし合わせた業績や成長の分析、「自社の勝ちパターンを見つけた」ことがその後の飛躍につながったことがわかりました。最後に、「中小企業とは？ 情熱と信念を持った社長が率いる、ニッチトップを目指す集団」と締めくくられました。

講話終了後には3名の社長と膝を突き合わせた情報交換会を行い、より深い話をお聞きすることができました。

3日目は、見学と講話を踏まえた受講生によるプレゼンテーションと意見交換を行いました。受講生からは、「人とのつながりでものがつくられている」、「職人の手作業による仕事の現場が興味深かった」、「精密部品が間近で作られているのを見るのは新鮮な経験だった」といった素直な感想が聞かれました。

終了後の受講生のアンケートから(一部抜粋)

アルトリスト(株)

- ・スタートアップの時の苦労話はなかなか聞けないお話だったので、時間がもっとあれば、色々聞きたかったです。
- ・既成概念にとらわれないアイデアの考え方、無理だと思うことや要求に対して知恵を絞って方法を考えることなど、技術者として大切なことの根幹を学ぶことができました。

(株)八洋

- ・お客様、取引先との良好な人間関係や、多くの人々とのネットワーク、製品に異常が出た際の迅速な対応による信頼構築が重要であり、最優先に考えるべきは従業員の満足度であると学びました。
- ・社長ご自身の経験をもとに、従業員が大切、チャンスを掴みに行き、積極的に行動せよと熱心に講演して頂きありがとうございました。

北川電機(株)

- ・現状に甘んじるのではなく、常に前に進んで、改善を行っていく北川社長の姿勢に自分もこうでありたいと強く感じました。
- ・社長の、弱者には弱者の戦略があり、オンリーワンを目指すということは、研究に通じるものがあると思いました。



情報交換会終了後に社長さんたちを囲んで